

FANTIC RACING

ファンティック・レーシング・ニュース
2024年9月6日

サンドラ=ゴメス、ファンティック・ファクトリー・ラリーチームに！



ファンティックは、トライアルとスーパーエンデューロの世界チャンピオンでもあるサンドラ=ゴメスがファクトリーライダーに加わり、2024年のラリー・モロッコと、2025年のダカール・ラリーに参戦する。

女性で初めてレッドブル・ルーマニアクスのゴールド・クラス完走を果たし、またトライアル、スーパーエンデューロのチャンピオンとして、あるいはXゲームスのメダリストとしても知られ、今もなおハードエンデューロ世界選手権を走るトップ女性ライダーでもあるサンドラ=ゴメス。彼女の戦いぶりは耳目を集め続け、記録を絶えず更新してきたが、それをさらに躍進させるときが来た。サンドラはまたNetflixのドラマでヒット作として知られる「Monay Heist」（邦題：ペーパー・ハウス）の重要なキャラクターである「トーキョー」のスタントを務めたことでもさらに注目されている。

31歳になるスペイン出身のサンドラは、ファンティック・ファクトリー・ラリーチームに加わることで、次の活躍の舞台を砂漠に求めたのだ。サンドラは10月4日から11日にかけて開催される2024年度ラリー・モロッコにファンティック XEF450Rally でデビューする。これはまた、2025年の1月3日から17日にかけてサウジアラビアで戦われるダカール・ラリーへの挑戦の準備でもあるのだ。

2024年、ファンティックは3名のライダーをフィニッシュラインまで運ぶ活躍を見せ、中でもジェーン＝ダニエルスによって女性ライダー・カテゴリーのトップを飾ることになった。ジェーンはダカール・スピリット賞をも受賞し、今もなおファンティックのブランドアンバサダーとして活躍している。

サンドラ＝ゴメス：

ファンティックというビッグ・ファミリーの一員になれたことは本当にエキサイティングだし、ファンティックが引き続き女性ライダーのカテゴリーを大切にしてくれていることは実に素晴らしいことだと思っています。ファンティックはジェーンとともに素晴らしい結果を残したし、それは私にとっても強烈なモチベーションになっているのです。すでに初めてのファンティックのテストライディングは終わっていて、マシンの扱いやすさに正直喜びと驚きを感じているところなんです。もちろんこのチャレンジは私にとって新しいことだらけで、いろいろやらなければいけないことがあるけれども、全体として極めてポジティブにとらえています。正直、マシンもこのチャレンジも気に入っていて、早く実際の砂漠でどのくらいの走りが実現できるのかを試す機会にワクワクしています。そう、ラリーという場に戻り、走りを魅せることを本当に楽しみにしているんです。ラリー・モロッコを走ることは、その先に控える最大のイベント、ダカールのためにも最高の準備となるでしょう。この機会を提供してくれたファンティックには心から感謝しています。全力で走りますよ！

ファンティック・モーター社副社長、マリアーノ＝ロマーノ：

サンドラ＝ゴメスを我々の一員に加えることができたのはこの上もない喜びです。我々はモーターサイクルへの熱い情熱をともしることができていますし、そんなファンティックと同様に、サンドラも多面的にこのスポーツで活躍してきました。我々は皆、彼女と働くことが楽しみで仕方がないし、これはまた今年のジェーンに続く素晴らしい結果を刻むための重要なステップになるに違いありません。

ファンティック・ビジネスデベロップメント・マネージャー、マチルデ＝トマグニーニ：

ラリー・モロッコとダカールのチームにサンドラを迎えることは喜びでしかないよ。すでに彼女が我々のマシンに乗ってテストしている姿をこの目で見てきたし、その最初の印象はまさにポジティブなものだった。彼女は極めて速く、その走りは予感に満ちていて、我々はともに成功に向けて協働できると確信しているんだ。ジェーンとともに素晴らしい結果が残せたように、今年もまた女性ライダーカテゴリーのトップを手中にすることがまずは目標だね。

